

米国・欧州主要国の景気概況 < 2005年11月号 >

【目次】

. 米国経済

- ・ 景気概況：景気は堅調さを維持するも一部に減速の兆し ... p.1
- ・ 主要経済指標 ... p.4

. 国際マネーフロー ... p.5

- 1 . 2005年7-9月期の対米証券投資は前期水準を上回る ... p.6
- 2 . 2005年9月（単月）の対米証券投資は前月から増加

. 欧州経済

- 1 . ユーロ圏：景気は緩やかに回復 ... p.7
- 2 . 英国：景気は軟調に推移 ... p.10



【お問い合わせ先】調査部(東京) 海外経済班

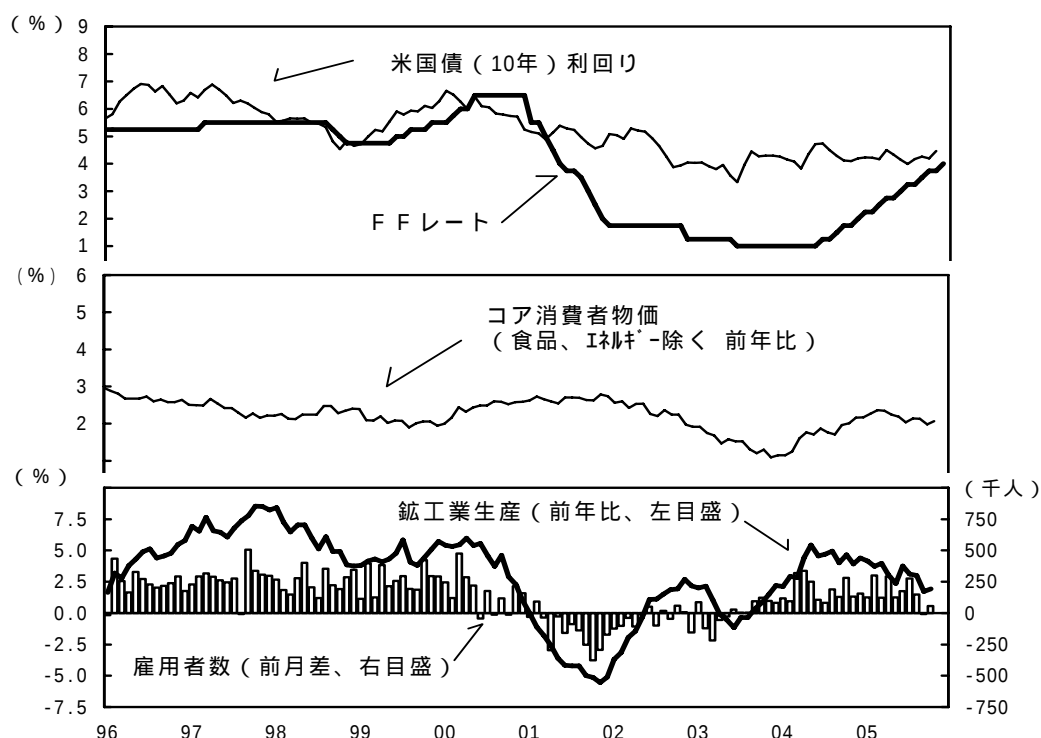
細尾 E-Mail : hosoo@ufji.co.jp

西垣 E-Mail : hideki.nishigaki@ufji.co.jp

．米国経済

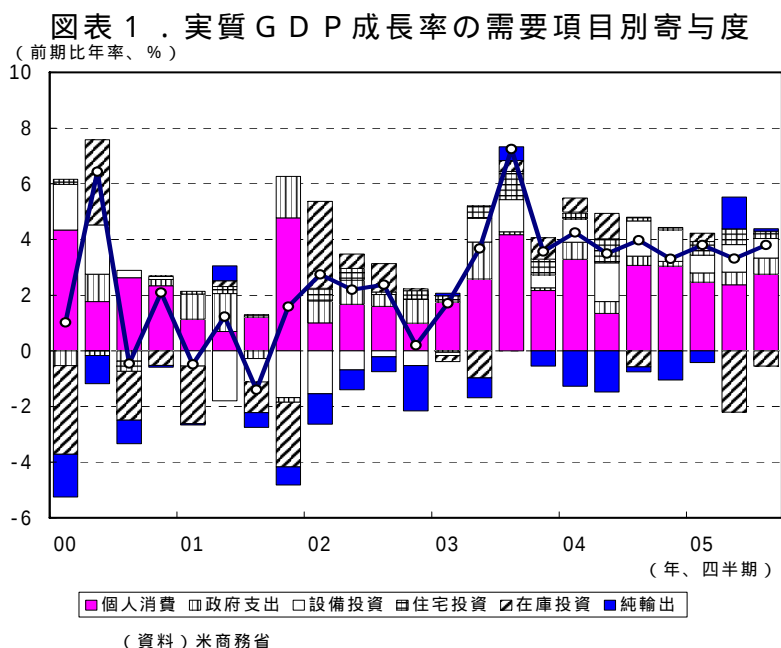
【景気概況】

- ・米国の7～9月期の実質GDP成長率（速報値）は前期比年率3.8%と、4～6月期から加速した。個人消費の高い伸びを背景に底堅さを持続した（詳細は2頁参照）。足元10～12月期の景気は、一部に減速の兆しが出てきたものの堅調さを維持している。
- ・10月の自動車販売は年率1470万台（季節調整済み）に急減した。夏場の大幅値引きキャンペーンが終了したことや、ガソリン価格高騰の影響とみられる（詳細は3頁参照）。また、10月の住宅着工件数は年率201万戸（季節調整済み）と同5.6%の減少に転じた。米国の住宅ブームにかげりが出てきた可能性が指摘され始めている。
- ・一方、自動車以外の個人消費については、10月の小売売上高（自動車を除く）が前月比0.9%増と、事前の市場予想（同0.3%増）を上回り堅調を持続した。企業部門についても、11月のISM製造業景況指数は59.1と10月（59.4）と比べ小幅低下したものの、事前の市場予想（57.0）を上回り底堅く推移した。10月の鉱工業生産は前月比0.9%上昇し、ハリケーン被害により約23年ぶりの落ち込みを記録した9月から急回復した。また、10月の非農業部門雇用者数は前月比5.6万人の増加となった。ハリケーンの影響により2年4ヶ月ぶりのマイナスとなった9月と比べ、雇用情勢の改善が確認された。
- ・物価動向は、エネルギー価格の上昇一服により、食品とエネルギーを除くコアベースの消費者物価は、10月は同0.2%の上昇にとどまった。
- ・11月1日のFOMC（米連邦公開市場委員会）では、FFレートを0.25%ポイント引き上げ4.00%とすることが決定された。声明文では、ハリケーン被害と原油高の影響は一時的であり、今後は復興需要が期待されるとした上で、インフレへの警戒感が示された。次回、12月13日のFOMCでも引き続き利上げが実施される見込みである。



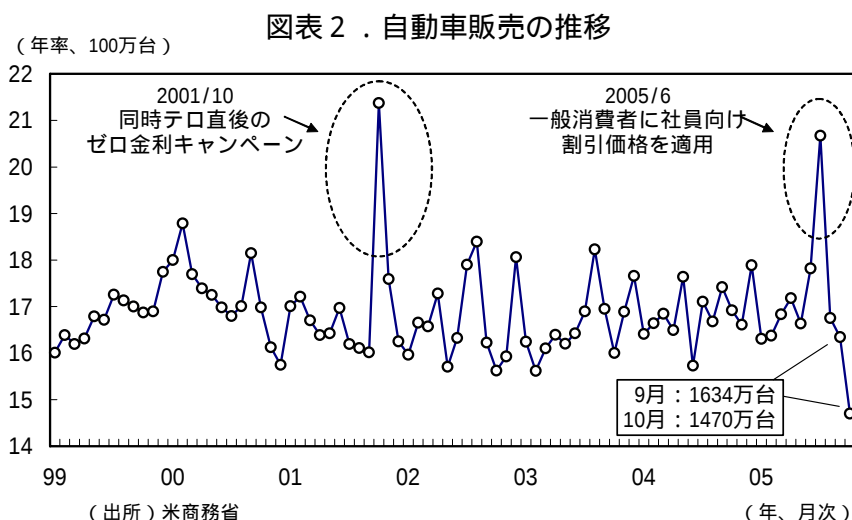
○ 7～9月期の実質GDPは前期比年率3.8%成長

- ・ 米商務省が10月28日に発表した7～9月期の実質GDP成長率（速報値）は前期比年率3.8%と、4～6月期の同3.3%から加速した。ハリケーン被害や原油価格高騰の影響が懸念されたものの、個人消費がけん引し、底堅さを持続した。米国経済は2003年4～6月期から2年半にわたり、潜在成長率の下限とされる3%の水準を上回る成長となった（図表1）。
- ・ 需要項目別の内訳をみると、個人消費の伸びは同3.9%増と4～6月期の同3.4%増から拡大した。3大自動車メーカー（ビッグスリー）が、社員向け価格を一般消費者にも適用する大幅値引きキャンペーンを実施したことにより、7月の自動車販売が急増し、自動車関連消費は7～9月期同17.6%増と2年ぶりの高い伸びとなった。また、住宅ブームを背景に、家具・家事関連が同11.2%増と2年ぶりの高い伸びを記録した。さらに、個人消費全体の3分の2を占めるサービス消費も同3.2%増と3四半期ぶりに伸びが高まった。
- ・ その他の需要項目をみると、政府支出の伸びがハリケーン被災地域での救援・復興活動により同3.2%増と、1年半ぶりの高い伸びとなった。一方、住宅投資は同4.8%増、設備投資は同6.2%増と拡大ペースが鈍化した。在庫投資（増減）は、ハリケーンの影響による生産停滞、物流や輸出入が一時停止した影響などもあり、2四半期連続でマイナスとなり成長率を下押しした。ただし、マイナス幅は縮小しており、在庫調整の進展がうかがえる。
- ・ 物価については、GDPデフレーターは同3.1%の上昇と5四半期ぶりの高い伸びとなった。景気の底堅さに加え、ハリケーン被害をきっかけとしたエネルギー価格の高騰により、インフレ懸念を強める結果となった。



○ 足元10～12月期の個人消費は減速

- ・ 個人消費は7～9月期に高めの伸びを記録したとはいえ、足元10～12月期は減速が見込まれる。10月の自動車販売台数は、値引きキャンペーンの終了とガソリン価格高騰の影響などにより年率1480万台（季節調整済み）と、7年2ヵ月ぶりの低水準に落ち込んだ（図表2）。こうした中、10月の個人消費（GDPベース、12月1日発表予定）は前月比0.1%減と、弱含むことが見込まれる。



○ 自動車メーカーは大幅値引きを再開

- ・ 自動車販売の低迷を受け、ビッグスリーのひとつであるGMは、11月13日より大幅値引きキャンペーン（夏場に実施した一般消費者への社員向け価格適用）を再開した。夏場のキャンペーンでは05年モデルの車種が対象であったのに対し、今回は06年モデルも適用対象としており、車種によっては1台あたりの値引き額が6,000～7,000ドルにのぼると見込まれており、自動車販売が持ち直すかどうか注目されている。

図表3．GM社の最近の販売奨励策（2005年）

- ・ 6/1：従業員価格を一般顧客に適用。
05年モデルのほぼ全ての車種が対象。7/5まで継続（その後9月まで延長）。
車種によっては、7000～8000ドルの値引きが可能に。
- ・ 11/4：10月の販売不振と、年末の在庫圧縮を目的に、05年モデルを対象にリベートを拡大。11/13まで継続。
- ・ 11/13：従業員価格を一般顧客に適用。2006年の1/3まで継続。
一部を除き、ほぼ、全車種の05、06モデルを対象。

（資料）報道資料より作成。

- ・ もっとも、自動車販売がある程度回復したとしても、10～12月期の個人消費は高い伸びが期待しにくい。11、12月の個人消費について、自動車を除く財とサービス消費がいずれも前月比横ばい、自動車が11月前月比10%増、12月同15%増と仮定して10～12月期の個人消費（GDPベース）を推計すると、前期比年率1.2%程度の低い伸びにとどまる見込みである。

【米国経済指標】

景 気	経 済 指 標	2003	2004	05/10	05/20	05/30	05/6	05/7	05/8	05/9	05/10
要 需	全般										
	実質 GDP (前期比年率)	2.7	4.2	3.8	3.3	3.8	-	-	-	-	-
	I S M製造業指数	53.3	60.5	55.6	52.8	56.5	53.8	56.6	53.6	59.4	59.1
	I S M非製造業指数	58.2	62.4	60.7	60.8	59.6	62.2	60.5	65.0	53.3	60.0
	景気先行指数 (CI)	5.1	7.7	0.5	0.2	0.4	1.1	-0.1	0.0	-0.8	0.9
	企業収益 (税引前)	22.0	13.0	22.6	2.5		-	-	-	-	-
	個人消費										
	消費者信頼感指数 (1985=100)	79.8	96.1	104.2	102.3	98.9	106.2	103.6	105.5	87.5	85.0
	小売売上高	4.3	7.3	1.4	2.6	1.7	1.9	1.7	-1.8	0.3	-0.1
	同 (乗用車を除く)	4.7	8.2	1.9	2.3	2.5	1.0	0.5	1.2	1.4	0.9
	自動車販売台数 (年率、100万台)	16.65	16.83	16.51	17.21	17.92	17.82	20.68	16.75	16.34	14.70
	名目可処分所得	4.3	6.1	-0.3	1.2	0.7	0.4	0.4	-1.1	1.9	
	個人貯蓄率	2.1	1.7	0.5	0.1	-1.1	-0.3	-1.2	-1.8	-0.4	
	設備投資										
	資本財出荷	-1.9	11.6	3.7	0.3	0.8	-0.2	-1.0	2.3	-0.6	
	同 (前年比)			14.7	10.7	7.6	9.2	7.1	8.6	7.0	
	資本財受注	4.8	9.5	4.8	0.5	1.1	4.9	-3.9	3.9	-1.5	
	情報機器出荷	-4.0	12.2	3.1	0.7	0.5	0.2	-1.4	2.8	-2.5	
	住宅投資										
	新設住宅着工戸数 (年率、万戸)	185.4	195.0	208.3	204.4	209.2	206.5	206.2	208.1	213.4	201.4
	同 (前年比)	8.4	5.2	8.0	6.3	6.0	13.0	3.8	2.8	11.6	-2.3
	着工許可	8.0	5.7	-0.3	1.5	2.9	3.4	1.8	-1.5	3.8	-6.7
供給	輸出										
	対外輸出	4.6	13.0	2.2	4.8	0.8	0.1	0.4	2.6	-4.3	
	対外輸出 (実質)	2.2	9.1	1.1	5.1	0.2	0.1	0.1	2.6	-5.0	
	I S M輸出向け受注指数	55.0	57.2	56.6	54.2	55.4	50.4	55.9	53.3	56.9	54.8
	生産										
	鉱工業生産	0.6	4.1	0.9	0.4	0.2	0.8	0.0	0.2	-1.5	0.9
	同 (前年比)			4.0	3.1	2.6	3.7	3.1	3.0	1.7	1.9
	設備稼働率 (%)	75.7	78.6	79.9	79.9	79.7	80.3	80.2	80.2	78.9	79.5
	企業在庫率	1.35	1.30	1.29	1.28	1.26	1.28	1.26	1.26	1.25	
	非農業部門生産性	3.8	3.4	3.0	2.4	3.9	-	-	-	-	
雇用	失業率 (%)	6.0	5.5	5.3	5.1	5.0	5.0	5.0	4.9	5.1	5.0
	雇用者増 (非農業) (千人)	8	183	182	198	193	175	277	148	-8	56
	同 (製造業) (千人)	-51	3	-6	-13	-10	-25	-6	-10	-28	12
	同 (人材派遣) (千人)	12	15	9	8	9	12	19	13	41	11
	労働投入量 (民間)	-1.4	1.7	0.6	0.7	0.5	0.2	0.3	0.1	0.3	0.0
	輸入										
	対外輸入	8.2	16.9	2.3	2.6	3.1	2.3	-0.5	2.2	2.7	
	対外輸入 (実質)	5.2	11.4	1.6	0.1	0.3	2.1	-1.6	0.9	0.1	
	同 (前年比)			9.6	6.0	5.2	5.2	4.8	5.0	5.9	
	国際収支										
	経常収支 (10億ドル)	-519.7	-668.1	-198.7	-195.7		-	-	-	-	-
	貿易収支 (対外、10億ドル)	-532.4	-650.9	-182.9	-183.0	-64.6	-62.5	-61.5	-62.6	-69.7	
	貿易収支 (BOP、10億ドル)	-494.8	-617.6	-173.1	-173.3	-61.1	-59.5	-58.0	-59.3	-66.1	
物 価	生産者物価 (最終財)	3.2	3.6	0.7	0.8	1.8	0.0	0.9	0.6	1.9	0.7
	消費者物価 (コア)	1.5	1.8	0.6	0.5	0.4	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2
	同 (前年比)			2.3	2.2	2.1	2.0	2.1	2.1	2.0	2.1
	CPI物価指数 (前年比)	1.3	2.0	2.2	2.0	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0	
	雇用コスト (民間・未値)	4.2	3.9	0.6	0.6	0.8	-	-	-	-	-
	時間給	2.7	2.1	0.6	0.7	0.8	0.2	0.4	0.2	0.1	0.5
	同 (前年比)			2.6	2.7	2.7	2.7	2.8	2.7	2.7	2.9
	I S M仕入価格指数	59.6	79.8	69.2	59.8	63.0	50.5	48.5	62.5	78.0	84.0
財 政	財政収支 (10億ドル)	-377.1	-412.8	-176.6	45.2	-69.1	22.9	-53.4	-51.3	35.7	-47.2
	M 2 (前期比年率)	6.9	4.5	4.0	1.7	3.9	6.2	1.8	5.5	6.3	7.3
	国際証券投資 (ネット、10億ドル)	663.3	763.6	197.1	183.3	278.2	81.8	87.3	89.0	101.9	
	F F レート (実効レート、%)	1.13	1.35	2.47	2.94	3.46	3.04	3.25	3.49	3.64	3.76
	10年物国債利回り (未値、%)	4.27	4.24	4.50	3.94	4.34	3.94	4.28	4.02	4.34	4.57
	N Y ダウ指数 (未値)	10,454	10,783	10,504	10,275	10,569	10,275	10,641	10,482	10,569	10,440
市場デ-タ	ドル実効レート (Broad, 97.1=100)	119.08	113.55	109.29	110.66	111.21	111.62	112.18	110.76	110.70	111.83
	同 (前年比)	-6.0	-4.6	-3.4	-4.4	-3.1	-3.5	-2.3	-3.7	-3.4	-0.9
	JOCインデックス	92.01	112.93	113.62	111.28	113.62	108.61	108.72	111.93	120.22	120.47

(注1) 原則として数字は季節調整済前期比 (%)。

(注2) 雇用者増減数の年計数および四半期計数は月平均ベースに換算。

(注3) 10年債利回りはコンソリデーション・レート (FRB)

(注4) 財政収支の年次は会計年度 (前年10月～当年9月)

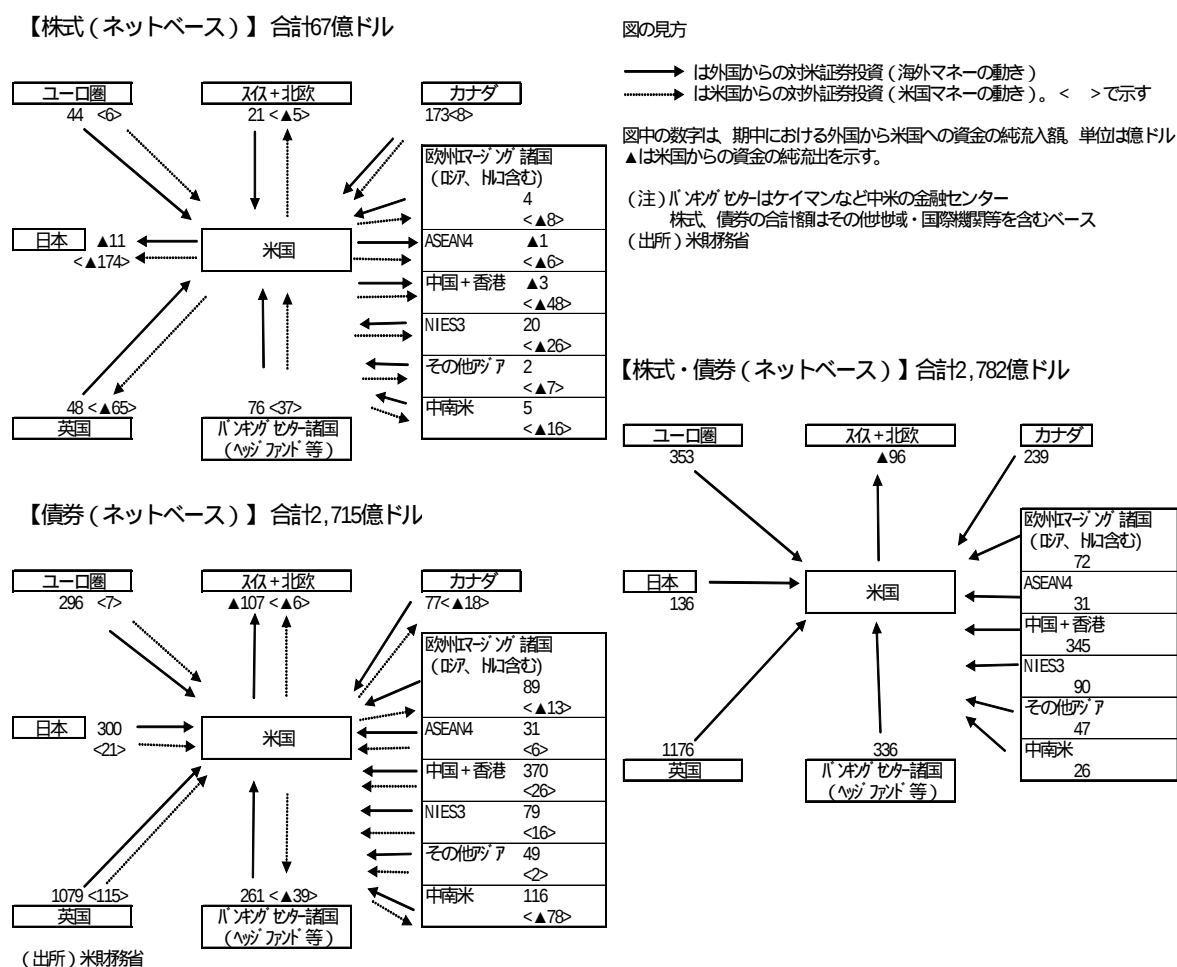
(注5) 米商務省、米労働省、F R B、コンファレンス・ボード資料などより作成。

・国際マネーフロー

1. 2005年7-9月期の対米証券投資は前期水準を上回る

- ・2005年7-9月期の対米証券投資（海外・米国マネー合計）は株式・債券合わせてネットで2,782億ドルの流入超となり、前期水準を大きく上回った。株式投資が67億ドルの流入超に転じた一方、債券投資は2,715億ドルと流入超幅を拡大させた。
- ・地域別にみると、海外マネーが流入超となった（米国向けに資金が移動した）地域としては、株式投資では、バンキングセンター諸国（76億ドル）、英国（48億ドル）、ユーロ圏（44億ドル）、債券では、英国（1,079億ドル）、日本（300億ドル）、ユーロ圏（296億ドル）、バンキングセンター諸国（261億ドル）などである（図表1）。
- ・一方、米国マネーが流出超となった（米国から世界向けにネットで資金が移動した）地域としては、株式投資では日本（174億ドル）、英国（65億ドル）、債券投資では中南米（78億ドル）、バンキングセンター諸国（39億ドル）などである。
- ・株式・債券（ネットベース）の合計を地域別にみた場合、流入超過額が大きい地域としては、英国（1,176億ドル）、ユーロ圏（353億ドル）、中国+香港（345億ドル）、バンキングセンター諸国（336億ドル）などがあげられる。

図表1. 米国からみた国際マネーフローの推移（2005年7-9月期）

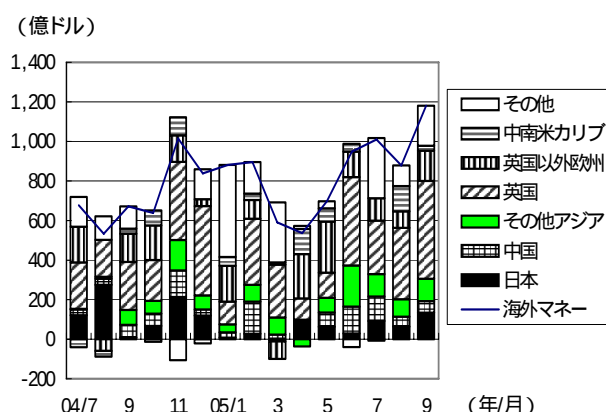
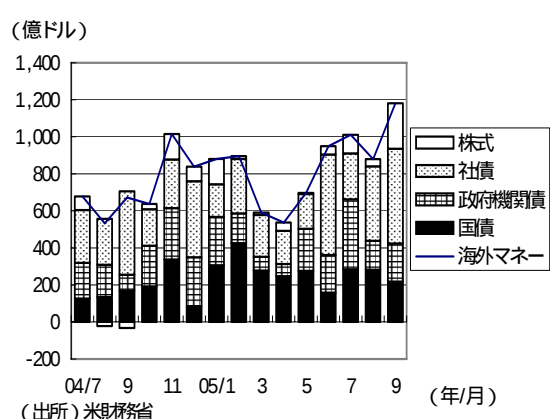


2. 2005年9月（単月）の対米証券投資は前月から増加

- ・2005年9月単月の海外マネーの純流入額は1,181億ドルと前月（879億ドル）から大幅に増加した。証券別にみると、国債が218億ドルと減少したが、政府機関債が206億ドル、社債が511億ドル、株式が246億ドルと増加した。
- ・地域別にみると、9月はアジアや英国からの投資が増加した。アジアでは日本（134億ドル）、中国（59億ドル）、日本・中国以外の「その他アジア」（113億ドル）となった。英国（495億ドル）の増加には産油国マネーが英国を経由していることも影響しているとみられる。

図表2. 世界の対米証券投資（証券別）

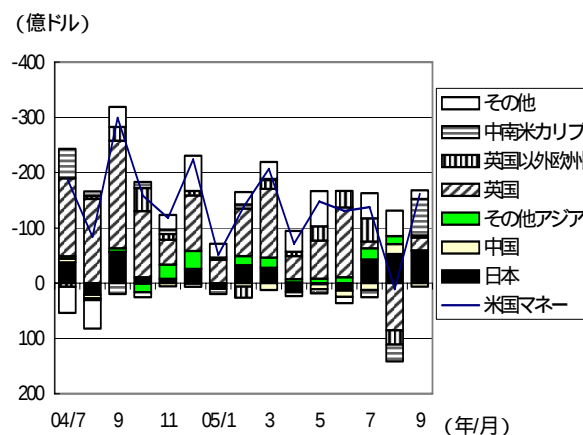
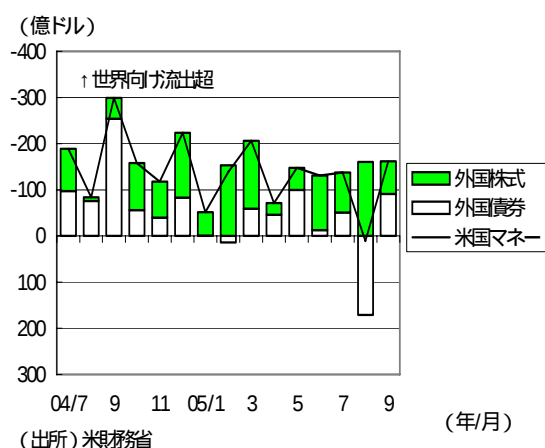
図表3. 世界の対米証券投資（地域別）



- ・一方、米国マネーの対外証券投資をみると、9月単月のネット流出額は162億ドルと前月から増加した。証券別にみると、株式が買い越し超となった一方、債券は売り越し超となった。地域別にみると、中南米カリブが67億ドル、日本向けが58億ドル、英国向けが27億ドルと全体をけん引した。

図表4. 米国の対外証券投資（証券別）

図表5. 米国の対外証券投資（地域別）



・欧州経済

1. ユーロ圏

- ・景気は緩やかに回復している。7-9月期の実質 GDP 成長率(速報値)は前期比 0.6%と、前期(同 0.3%)を上回った。
- ・家計部門は、失業率が 9 月 8.4%と前月から低下するなど、雇用環境が改善している。こうした中、10 月の消費者マインドは緩やかながら持ち直す動きをみせている。ただし、新車販売は 10 月に前年水準を割り込むなど、個人消費は一進一退の動きとなっている。
- ・企業部門については、持ち直しの兆しがみられる。10 月のユーロ圏景況指数は、企業部門の業況改善を背景に 5 ヶ月連続で上昇した。鉱工業生産も緩やかに回復しつつある。
- ・物価動向をみると、生産者物価は 9 月前年比 4.4%と前月から伸びが高まった。消費者物価は 10 月が前年比 2.5%と、ECB が目標とする 2%水準を上回る水準が続いている。
- ・ECB(欧州中央銀行)は 11 月の定例理事会で、短期レポ金利を 2.0%に据え置くことを決定した(据え置きは 29 ヶ月連続)。ただし、足元ではマネーサプライの伸びが高まるなどインフレ懸念が強まるなか、12 月 1 日の定例理事会において ECB が約 5 年ぶりの利上げに踏み切るとの見方が広がっている。

【ユーロ圏の主要経済指標】

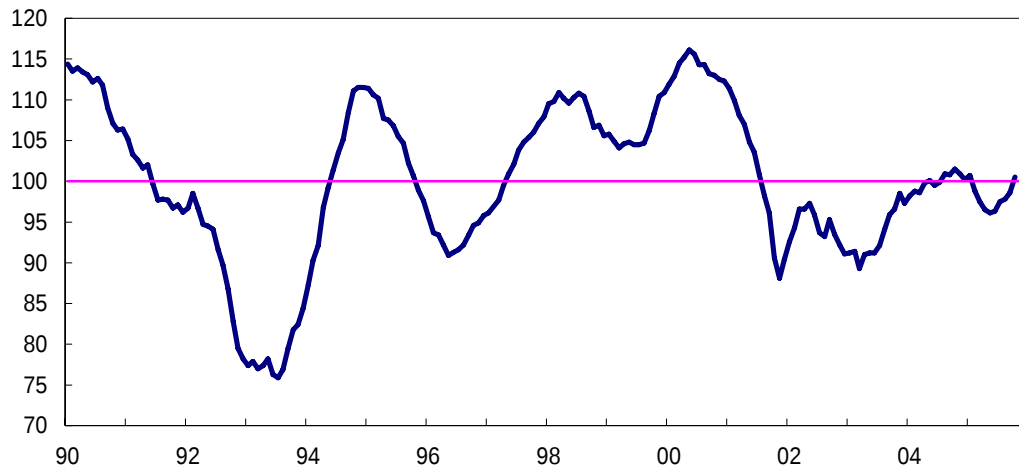
	経済指標	02	03	04	04/	05/	05/	05/	05/7	05/8	05/9	05/10
景気	全般	実質 GDP * (上段：前期比)			0.2	0.4	0.3	0.6				
		(下段：前年比)	0.9	0.7	1.8	1.6	1.3	1.1	1.5			
		OECD景気先行指数	2.7	1.8	4.3	2.2	1.2	0.3	1.0	0.6	1.1	1.4
	需要サイド	景況指数(95=100) *	94.4	93.3	99.9	100.9	99.0	96.3	98.0	97.5	97.8	98.6
		消費者信頼感指数 *	-11	-18	-14	-13	-13	-14	-15	-15	-15	-14
		小売売上数量 * (上段：指数)	101.7	102.1	103.0	103.2	103.9	103.5	103.6	103.3	104.0	103.6
		(下段：前年比)	0.3	0.4	0.8	1.0	1.3	0.6	0.5	-0.3	1.3	0.9
		新車登録	-2.9	-18.3	2.5	5.2	-1.2	2.8	3.6	-0.9	9.6	4.4
		建設業	-	0.0	0.1	-0.4	-3.0			-	-	-
		建設業信頼感指数 *	-18	-20	-15	-12	-12	-12	-10	-12	-9	-8
		域外輸出金額	2.0	-2.3	8.7	8.9	3.5	6.5		3.0	13.8	
		域外輸出数量 *	2.9	1.1	8.0	6.8	2.6	3.4		4.3		
	供給サイド	鉱工業景況 *	-11	-11	-5	-3	-6	-10	-8	-8	-8	-7
		鉱工業生産 * (上段：指数)	99.9	100.2	102.1	102.3	102.2	102.9	103.7	103.3	104.1	103.7
		(下段：前年比)	-0.6	0.3	1.9	1.1	0.7	0.6	1.3	0.5	2.5	0.8
		製造業生産 *	-0.8	0.0	1.9	0.7	0.5	0.7	1.3	0.0	2.7	1.1
		設備稼働率(%) *	81.1	81.0	81.5	82.1	81.9	81.1	80.9	-	-	-
		雇用者数	0.7	0.3	0.5	0.8	0.7	0.7		-	-	-
		失業率(%) *	8.3	8.7	8.9	8.8	8.8	8.7	8.5	8.5	8.5	8.4
		域外輸入金額	-3.0	0.5	9.1	12.4	8.8	10.8		9.1	20.4	
		域外輸入数量 *	-0.8	3.8	5.7	4.9	3.4	4.5		3.2		
国際収支	経常収支(10億euro)	64.6	20.4	46.7	15.7	3.6	-13.3			1.3	-2.9	
	貿易収支(10億euro)	99.0	69.6	72.1	13.7	6.3	11.6			7.9	-2.6	
物価	生産者物価	-0.1	1.4	2.3	3.8	4.1	3.9	4.2		4.1	4.0	4.4
	消費者物価	2.3	2.1	2.1	2.3	2.0	2.0	2.3		2.1	2.2	2.6
	消費者物価(コア)	2.4	1.8	1.8	1.9	1.5	1.5	1.3		1.3	1.3	1.4
	マネーサプライ(M3)	7.3	8.1	5.8	6.2	6.6	7.3	8.1		8.0	8.0	8.4
金融	3ヶ月物銀行間金利(%)	3.32	2.33	2.11	2.16	2.14	2.13	2.13		2.12	2.13	2.14
	10年物国債金利(%)	4.92	4.16	4.14	3.85	3.67	3.41	3.27		3.32	3.32	3.16
	株価(DJ Euro Stoxx)	260.0	213.3	251.1	259.2	276.2	280.1	303.4		298.4	303.1	308.4
	為替相場(ドル/ユーロ)	0.95	1.13	1.24	1.30	1.31	1.26	1.22		1.20	1.23	1.22
	名目実効相場	4.9	12.4	4.1	3.6	0.9	0.7	-1.6		-1.9	-1.1	-1.9
	短期レポ金利(期末値)	2.75	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00		2.00	2.00	2.00

(出所) Datastream (注) 原則として数字は前年同期比%; *は季調値。

< グラフで見るユーロ圏景気 >

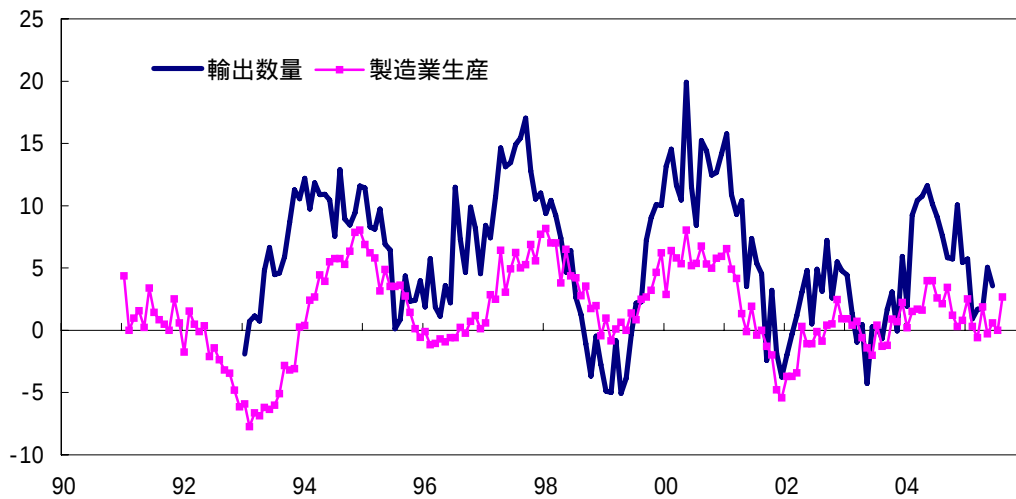
(長期間の平均 = 100)

ユーロ圏: 景況指数



(前年比、%)

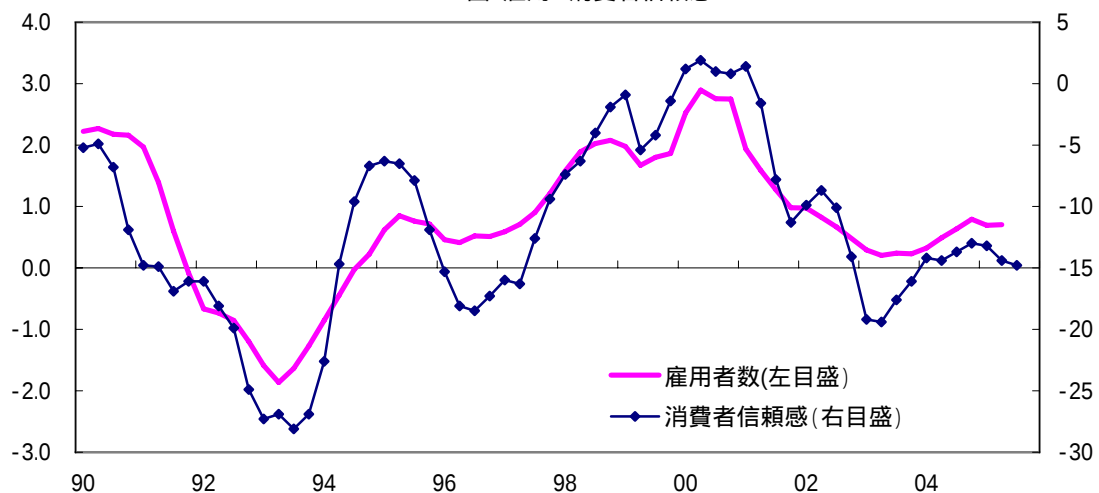
ユーロ圏: 輸出と生産



(前年比、%)

ユーロ圏: 雇用と消費者信頼感

(%)



(出所) Datastream

< ユーロ圏主要国の経済指標 >

【ドイツの主要経済指標】

	02	03	04	04/	05/	05/	05/	05/07	05/08	05/09	05/10
実質GDP成長率* (上段: 前期比)				-0.1	0.6	0.2	0.6	-	-	-	
(下段: 前年比)	0.1	-0.2	1.1	0.5	0.6	0.7	1.4	-	-	-	
OECD景気先行指数	3.7	2.4	5.4	2.6	0.9	-0.4	1.1	0.7	1.1	1.6	
IFO企業景況指数	89.4	91.7	95.7	95.1	95.3	93.3	95.3	95.1	94.7	96.0	98.7
鉱工業生産* (上段: 前期比)	99.1	99.5	102.5	0.0	1.0	1.0	1.2	1.2	-1.7	1.3	
(除く建設) (下段: 前年比)	-1.0	0.4	3.0	3.9	0.1	4.6	2.9	0.4	4.9	3.6	
製造業受注*	0.0	0.7	5.9	6.0	5.2	3.1	7.8	8.7	6.1	8.6	
国内*	-3.1	0.0	3.8	4.4	1.5	2.0	4.7	4.4	3.9	5.8	
海外*	3.7	1.6	8.1	7.7	9.4	4.3	11.1	13.4	8.2	11.5	
設備稼働率(%)*	83.3	82.8	84.1	84.2	82.7	83.0	83.3	-	-	-	-
建設*	-3.7	-4.4	-5.5	-7.4	-12.0	-6.6	-4.1	-5.5	-2.8	-4.2	
建設業信頼感指数*	-52	-53	-51	-54	-52	-47	-42	-44	-43	-38	-38
消費者信頼感指数*	-11	-19	-16	-17	-15	-15	-15	-17	-15	-14	-11
小売売上数量 (除く自動車)*	-1.4	-0.4	0.5	1.2	2.5	1.8	-0.6	0.2	-0.4	-1.6	
新車登録	-2.7	-0.5	0.9	11.9	-1.9	6.2	5.1	1.2	11.7	3.5	3.0
賃金 (月給、全産業)	2.6	2.0	1.4	0.9	1.4	1.3		1.4	1.1		
就業者数*	-0.6	-0.9	0.4	0.6	0.0	-0.3	-0.2	-	-	-	-
失業者数 (千人)*	4074	4383	4388	4465	4851	4867	4815	4809	4799	4837	4801
失業率(%)*	10.2	10.5	10.8	10.8	12.0	11.7	11.7	11.6	11.6	11.7	11.6
旧西(%)*	8.1	8.4	8.7	8.7	10.0	9.8	9.9	9.7	9.8	9.9	9.8
旧東(%)*	18.2	18.3	18.8	18.8	19.4	18.9	18.4	18.7	18.5	18.4	18.2
輸出金額*	2.1	1.9	8.9	8.2	6.8	4.7	9.8	6.5	10.5	12.3	
輸入金額*	-4.5	3.0	6.6	8.6	6.9	8.1	9.1	5.3	12.4	9.7	
生産者物価 (鉱工業)	-0.6	1.7	1.6	3.0	4.1	4.5	4.7	4.6	4.6	4.9	4.6
消費者物価	1.4	1.1	1.6	2.0	1.8	1.7	2.2	2.0	1.9	2.5	2.3
10年物国債金利 (%)	4.79	4.09	4.06	3.78	3.63	3.34	3.19	3.23	3.25	3.09	3.26
DAX株価指数	4176.7	3198.3	3983.3	4101.2	4316.6	4399.1	4855.4	4726.6	4886.3	4946.1	4951.8

【フランスの主要経済指標】

	02	03	04	04/	05/	05/	05/	05/07	05/08	05/09	05/10
実質GDP成長率* (上段: 前期比)				0.7	0.3	0.1	0.7	-	-	-	-
(下段: 前年比)	1.3	0.9	2.1	2.0	1.8	1.1	1.8	-	-	-	-
OECD景気先行指数	2.0	0.9	5.8	3.6	1.9	-0.3	-0.6	-0.9	-0.6	-0.3	
INSEE企業生産見通しDI*(%)	-24	-29	5	8	-4	-23	-19	-24	-19	-13	-2
企業収益 (10億euro、年率)*	518	526	553	560				-	-	-	-
鉱工業生産* (上段: 指数)	99.9	99.5	101.3	101.6	101.6	101.1	101.5	100.6	101.8	102.0	
(除く建設) (下段: 前年比)	-1.4	-0.4	1.8	1.5	0.7	-0.5	0.2	-1.1	1.5	0.2	
製造業稼働率(%)	85.3	84.8	84.1	84.6	84.0	84.6	82.5	-	-	-	-
建設*	1.4	0.4	1.9	0.7	-2.2						
建設業信頼感指数*	0	-8	3	7	11	7	8	9	7	8	12
消費者信頼感指数*	-16	-24	-14	-12	-15	-19	-15	-16	-15	-13	-15
小売売上数量* (上段: 指数)	104.3	105.3	107.1	107.6	107.5	107.2		107.1	108.2		
(下段: 前年比)	1.8	1.0	1.7	1.8	0.8	0.2		-0.2	0.5		
新車登録	-4.9	-6.3	0.2	4.7	3.8	7.2	2.4	-5.3	7.6	7.4	-5.8
家計工業品消費 (除く自動車)*	2.9	1.9	3.3	4.0	3.2	1.1	4.4	3.6	5.5	4.2	
就業者数*	0.2	-0.3	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	-	-	-	-
失業者数 (千人)*	2534	2724	2729	2729	2775	2748	2678	2718	2712	2678	
失業率(%)*	9.3	10.0	10.0	10.0	10.2	10.1	9.8	9.9	9.9	9.8	
輸出金額*	-0.6	-2.4	5.3	4.8	5.3	3.5	5.2	0.9	6.1	8.7	
輸入金額*	-2.0	-1.2	8.4	11.7	12.7	8.5	8.3	6.9	7.8	10.0	
生産者物価 (鉱工業中間財)	-0.2	0.9	2.1	3.2	3.0	2.9	3.2	3.1	2.9	3.4	
消費者物価	1.9	2.1	2.1	2.1	1.6	1.6	1.9	1.7	1.8	2.2	1.8
10年物国債金利 (%)	4.88	4.13	4.10	3.81	3.65	3.37	3.21	3.24	3.25	3.13	3.29
CAC40株価指数	3789.1	3119.1	3685.3	3763.0	3974.3	4091.1	4434.7	4359.5	4445.0	4495.6	4471.4

2. 英国

- ・景気は軟調に推移している。7-9月期の実質 GDP 成長率（速報値）は前期比 0.4%と前期（0.5%）からやや減速した。9月の OECD 景気先行指数は再び前年水準割れとなった。
- ・家計部門では、消費者マインドはエネルギー価格の上昇などを背景に一段と悪化している。また、新車登録は10月に前年比2桁減となるなど、減少傾向が強まっている。企業部門についても生産の回復が弱いものとどまっている。
- ・物価動向をみると、エネルギー価格の上昇などを背景にインフレ懸念が強まっている。10月の CPI（消費者物価指数）上昇率は前年同月比 2.3%と、前月からやや鈍化したものの、BOE（イングランド銀行）の目標値（同 2.0%）を4ヵ月連続で上回った。
- ・BOEは、11月9、10日に開かれた金融政策委員会（MPC）で、政策金利を現行水準（年 4.5%）に据え置くことを決定した。据え置きは8月の利下げ以来、3ヵ月連続。

【英国の主要経済指標】

経済指標		02	03	04	04/	05/	05/	05/	05/07	05/08	05/09	05/10
景気	全般	実質 GDP（上段：前期比）			0.5	0.3	0.5	0.4	-	-	-	-
		（下段：前年比）	2.0	2.5	3.2	2.5	1.7	1.5	1.6	-	-	-
		CBI企業先行き見通し(%)	-6	-17	7	-10	-22	-15	-16	-	-	-
		OECD景気先行指数	1.6	-0.7	2.7	0.9	-1.1	-1.3	-0.1	-0.2	0.1	-0.3
		企業収益（税引き前）	10.4	7.9	7.0	9.6	5.0	1.8		-	-	-
	消費	消費者信頼感指数*	-4	-6	-3	-1	1	-2	-2	-1	-2	-3
		小売売上*	6.8	3.0	6.1	4.7	2.9	1.5	1.0	1.4	1.0	0.7
		新車登録	4.3	0.6	-0.5	-3.7	-7.2	-4.1	-4.0	-6.6	-2.3	-3.2
		住宅着工	0.6	7.2	10.1	11.1	-3.5			-	-	-
		新規建設工事受注*	3.2	-4.6	7.2	13.0	-1.8	9.0	6.9	-4.7	12.2	15.1
	輸出	輸出*	-1.9	1.1	1.2	6.5	6.4	10.7	10.3	9.1	11.5	10.1
		CBI輸出受注評価	-34	-33	-13	-16	-21	-19	-20	-17	-17	-25
	供給サイド	製造業生産*	-3.1	0.1	1.9	1.2	-0.1	-1.1	0.0	0.5	0.2	-0.7
		CBI能力以下操業割合	68	70	60	54	59	60	54	-	-	-
		CBI最終品在庫水準評価	16	17	11	10	10	17	17	18	21	11
	雇用	就業者数*	0.6	1.1	0.7	0.5	0.7	0.5		-	-	-
		失業率(%)*	3.1	3.0	2.7	2.7	2.6	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8
	輸入	輸入*	1.3	1.2	6.2	8.7	8.6	7.3	9.5	7.1	11.3	10.0
国際収支	経常収支（10億£）	-16	-17	-23	-4	-7	-3			-	-	-
	貿易収支（10億£）*	-47	-48	-60	-16	-16	-15	-17		-5	-6	-5
物 価	製造業生産者物価	0.1	1.5	2.5	3.3	2.7	2.8	3.1		3.1	3.0	3.3
	消費者物価	1.3	1.3	1.4	1.4	1.7	2.0	2.4		2.3	2.4	2.5
	ハリファクス住宅価格指数	20.9	18.9	18.8	15.1	10.1	3.8	3.1		2.4	2.7	3.1
	単位労働コスト*	2.8	3.2	2.1	2.7	3.5	3.5			-	-	-
	平均実収	3.5	3.4	4.3	4.3	4.5	4.0	4.0		4.5	4.0	3.7
金 融	M3（M4）	7.0	7.2	8.8	8.8	10.4	10.3	11.0		10.8	9.9	11.0
	3ヶ月物銀行間金利(%)	4.01	3.69	4.59	4.84	4.86	4.84	4.56		4.60	4.54	4.54
	10年物国債金利(%)	4.86	4.47	4.86	4.65	4.66	4.43	4.26		4.29	4.30	4.21
	株価（FT100）	4597	4051	4522	4715	4928	4956	5311		5228	5307	5393
	為替相場（ドル/£）	1.50	1.63	1.83	1.86	1.89	1.86	1.78		1.75	1.79	1.81
	実効相場（90=100）	106.0	100.2	104.1	102.3	102.9	104.3	103.0		102.1	102.9	103.9
	実効相場（前年比）	0.2	-5.5	3.9	2.2	-1.2	-0.9	-1.7		-3.5	-2.2	0.6
												0.9

（出所）Datastream （注）原則として数字は前年同期比；％、*は季調値。